

**製品名: eIF1A ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe01934**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.53mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 16 kDa; Observed MW: 16 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EIF1AX
別名	EIF1A; EIF4C; eIF-1A; eIF-4C; EIF1AP1
遺伝子 ID	1964
SwissProt ID	P47813
免疫原	ヒト eIF1A の合成ペプチド

**背景**

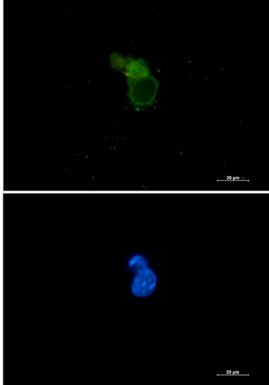
タンパク質合成の最大速度に必要と思われる。リボソームのサブユニットへの解離を促進し、開始因子 Met-tRNA(I)と 40S リボ

ソームサブユニットの結合を安定化する。

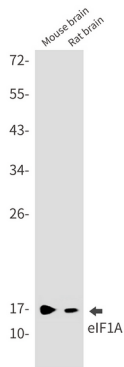
## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

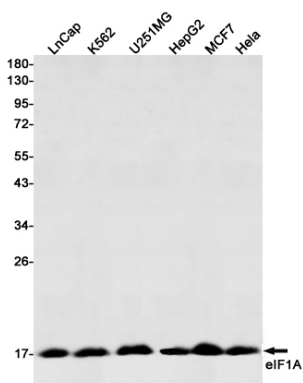
## 画像データ



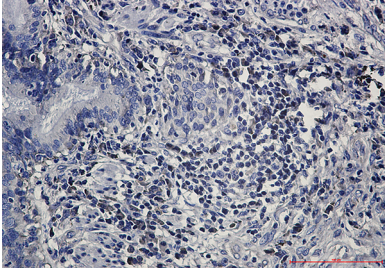
eIF1A 抗体と DAPI (青) を使用した 293 の eIF1A (緑) の免疫細胞化学分析。



eIF1A 抗体を使用したマウス脳およびラット脳溶解物中の eIF1A のウェスタンブロット分析。



eIF1A 抗体を用いた LnCap、K562、U251MG、HepG2、MCF-7、HeLa ライセート中の eIF1A のウェスタンブロット解析



eIF1A 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。